

校長室の窓から

長門市立深川中学校

校長室だより

2021.10.18 No.24

今回は生徒向けの記事です。（実は私の自戒も込めています。）

時間をうまく使うための5か条

今回は時間の使い方について述べてみます。生徒向けの記事ですが、保護者の方も参考にしてください。

時間というものは平等に与えられますが、それを有効に使える人とうまく使えない人がいます。時間を有効に使って家庭学習の成果を上げるために、次の5か条を心がけてください。

第1条「いやなことから先にしよう」

人はいやなことを後回しにするものですが、いずれしなければならぬのなら初めにする方が気が楽です。後回しは、時間の無駄になることも少なくありません。

第2条「今日すべきことを明確にしておこう」

計画表や習慣があるといいですが、なくても1日の目標やノルマを自分に言い聞かせてやっていくと、後で余裕ができます。行き当たりばったり、その時しいは、無駄に時間を使ってしまうことになります。

第3条「何かする前に手順や優先順を考えよう」

何かを始めてから「あれがない」「これはどうしよう」と考えるのも下手な時間の使い方です。

【保護者の皆様へ】一人学びの時間確保 「キラッと学習講座」

本校では、定期テストの1週間前の3日間、時間割を工夫して7校時目を設定し、一人学びの時間を確保しています。この時間は「キラッと学習講座」と題し、教科担当の教員に質問できるようにしています。ワークブックを中心とした自主学習ですが、黙々と学習に取り組んだり、担当教員に教えてもらったりする姿がみられます。

一人では家庭学習に取り組みにくい生徒や、理解があやふやな学習内容を教科担当に質問したい生徒にとってさらに充実した時間になるようこれからも継続していきたいと思えます。

第4条「メリハリ（onとoff）を大切にしよう」

学校にも昼休み時間があるように、家庭学習にも息抜きやリラックスする時間が必要です。集中して力を入れる時間と、息を抜く時間を明確にすると、効率が上がるはずですよ。

第5条「しめきりを作ろう。しめきりを守ろう」

「明日までに〇〇を完成する」など、いつまでに何をどうするかというしめきりを自分で作り、余裕をもってそれを守ろうとする人になりたいものです。

学校の昼休みは外遊びを楽しむ生徒も

上の写真は10月7日（木）、昼休み時間のグラウンドの様子です。一部の生徒しか写っていませんが、実際にはもっと多くの生徒が外で遊んでいます。第4条で述べたとおり、学校でもリラックスできる時間を有効に使いたいものです。

【学舎の隅で】▼学校近くに三輪の自転車を止め、農作業をされている女性を何度か見かけました。

遅くまで働いて

おられます。▼先日、声をかける機会があり、ねぎらいの言葉をおかけした後、年齢を聞くのは失礼ですが……という前置きをして尋ねると、女性はほほえんで、「今年で90になります」と言われました。

